



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日 東

上場会社名 株式会社島精機製作所 上場取引所
 コード番号 6222 URL <http://www.shimaseiki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島 正博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 南木 隆 (TEL) 073-471-0511
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	13,007	6.3	1,489	△14.6	1,069	△71.7	589	△78.3
26年3月期第1四半期	12,231	38.1	1,743	851.7	3,784	—	2,712	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 491百万円(△85.1%) 26年3月期第1四半期 3,310百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	17.23	—
26年3月期第1四半期	79.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	120,783	92,742	76.6
26年3月期	119,727	93,222	77.7

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 92,548百万円 26年3月期 93,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	15.00	—	17.50	32.50
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	15.00	—	17.50	32.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	5.0	2,700	43.0	2,500	△42.7	1,700	△46.5	49.68
通期	45,000	10.7	6,000	119.6	5,500	△25.2	3,700	△23.9	108.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	36,600,000株	26年3月期	36,600,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	2,380,336株	26年3月期	2,380,089株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	34,219,799株	26年3月期1Q	34,220,344株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における経済の動向は、米国では雇用の改善が進み、個人消費も底堅く推移するなど回復傾向を維持しており、欧州においても緩慢ながら景気回復が続いています。中国においては成長率の鈍化がみられるものの政府の景気刺激により7%台の成長は維持しています。わが国においては消費税率引上げ後の反動減が景気の下押し要因となりましたが、企業収益の改善を受けて設備投資が伸びるなど影響は限定的と見られます。

このような経済情勢の中、当社グループは国内外ユーザーの様々なニーズを捉え、拡販に注力いたしました。

コア・ビジネスである横編機事業においては、中国市場では大手ユーザーを中心にコストパフォーマンスに優れた「SSR」の販売が拡大し、機能向上を追求した新機種「SVR」の売上も堅調な滑り出しとなりました。さらに前期に設備投資が急速に拡大したASEAN諸国やバングラデシュにおいても「SSR」を中心に引続き好調に推移しました。一方で、前年同期に大きく設備更新が進んだ中東のトルコでは反動減により売上高は減少しました。また、付加価値の高い消費地型生産の中心となるイタリアでは国内景気低迷の影響もあり、売上高は低調に推移しました。国内市場においても円安により生産回帰が進んでいますが、前期に比べるとやや減速しました。横編機事業全体ではアジア市場が大きく伸びたことと為替レート好転の影響により、売上高は104億90百万円（前年同期比6.1%増）と増加しました。

デザインシステム関連事業においては、近年、製品開発を強化し、幅広い業界に提案してきたことで拡大基調が続いておりますが、「SDS-ONE APEX 3」や自動裁断機「P-CAM」の販売が前期に比べてややスロウダウンしたことで、売上高は6億85百万円（前年同期比14.5%減）となりました。

手袋靴下編機事業はアジア市場を中心に設備投資が順調に伸びたことで売上高は4億7百万円（前年同期比32.2%増）となりました。

これらの結果、当第1四半期全体の売上高は130億7百万円（前年同期比6.3%増）となりました。利益面におきましては、売上総利益率は前年同期並みでしたが、販売手数料や人件費等が増加したことで営業利益は14億89百万円（前年同期比14.6%減）となりました。また営業外で為替差損6億40百万円（前年同期は為替差益19億82百万円）が発生したことで経常利益は10億69百万円（前年同期比71.7%減）、当第1四半期純利益は5億89百万円（前年同期比78.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は前期末に比べ10億55百万円増加し、1,207億83百万円となりました。また自己資本の額は、925億48百万円となり、自己資本比率は前期末に比べて1.1ポイント低下し76.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月30日に発表しました平成27年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。なお、個別業績予想についても同様であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

海外連結子会社は、税金費用について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が539百万円減少し、退職給付に係る負債が38百万円増加し、利益剰余金が372百万円減少しております。なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,002	14,747
受取手形及び売掛金	42,964	46,758
有価証券	70	70
たな卸資産	19,591	18,779
その他	2,969	3,292
貸倒引当金	△1,301	△1,283
流動資産合計	80,297	82,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,388	5,293
土地	10,879	10,786
その他(純額)	3,608	3,862
有形固定資産合計	19,876	19,942
無形固定資産		
のれん	4,762	4,600
その他	90	89
無形固定資産合計	4,852	4,690
投資その他の資産		
投資有価証券	8,417	7,562
退職給付に係る資産	784	271
その他	6,813	7,355
貸倒引当金	△1,315	△1,404
投資その他の資産合計	14,700	13,784
固定資産合計	39,430	38,417
資産合計	119,727	120,783

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,290	6,831
短期借入金	6,695	6,500
未払法人税等	2,310	496
賞与引当金	761	1,463
債務保証損失引当金	669	737
その他	3,786	3,712
流動負債合計	18,514	19,742
固定負債		
長期借入金	5,000	5,000
長期未払金	1,083	1,090
リース債務	996	1,322
退職給付に係る負債	526	560
その他	382	324
固定負債合計	7,989	8,297
負債合計	26,504	28,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	21,724	21,724
利益剰余金	71,158	70,618
自己株式	△6,904	△6,904
株主資本合計	100,837	100,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	328	385
土地再評価差額金	△7,350	△7,192
為替換算調整勘定	△1,138	△1,284
退職給付に係る調整累計額	351	343
その他の包括利益累計額合計	△7,808	△7,748
新株予約権	180	180
少数株主持分	13	13
純資産合計	93,222	92,742
負債純資産合計	119,727	120,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	12,231	13,007
売上原価	6,845	7,250
売上総利益	5,385	5,757
販売費及び一般管理費	3,642	4,268
営業利益	1,743	1,489
営業外収益		
受取利息	57	92
受取配当金	70	69
為替差益	1,982	-
その他	48	126
営業外収益合計	2,157	289
営業外費用		
支払利息	23	31
デリバティブ損失	74	-
為替差損	-	640
その他	19	36
営業外費用合計	117	708
経常利益	3,784	1,069
特別利益		
投資有価証券売却益	-	61
特別利益合計	-	61
特別損失		
減損損失	-	26
特別損失合計	-	26
税金等調整前四半期純利益	3,784	1,105
法人税、住民税及び事業税	905	484
法人税等調整額	165	30
法人税等合計	1,071	515
少数株主損益調整前四半期純利益	2,712	589
少数株主利益	0	0
四半期純利益	2,712	589

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,712	589
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△4	56
為替換算調整勘定	601	△146
退職給付に係る調整額	-	△8
その他の包括利益合計	597	△98
四半期包括利益	3,310	491
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,309	491
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,889	801	307	10,999	1,232	12,231
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,889	801	307	10,999	1,232	12,231
セグメント利益	2,596	212	47	2,856	153	3,010

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,856
「その他」の区分の利益	153
全社費用(注)	△1,266
四半期連結損益計算書の営業利益	1,743

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,490	685	407	11,582	1,425	13,007
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	10,490	685	407	11,582	1,425	13,007
セグメント利益	2,468	149	65	2,683	135	2,818

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,683
「その他」の区分の利益	135
全社費用(注)	△1,329
四半期連結損益計算書の営業利益	1,489

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	生産高	前年同四半期比
横編機	9,155	108.0%
デザインシステム関連	603	90.0%
手袋靴下編機	422	148.4%
合計	10,181	107.9%

(注) 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高	前年同四半期比	受注残高	前年同四半期比
横編機	8,236	77.4%	5,491	98.3%
デザインシステム関連	759	96.1%	310	122.0%
手袋靴下編機	866	443.0%	673	519.8%
合計	9,862	84.8%	6,475	108.4%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	販売高	前年同四半期比
横編機	10,490	106.1%
デザインシステム関連	685	85.5%
手袋靴下編機	407	132.2%
その他	1,425	115.7%
合計	13,007	106.3%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。